



表彰式に出席した皆さん＝2日、新宮市福祉センター

児童生徒16人を表彰 「明るいい町づくり」特選標語

新宮市

新宮市教育委員会、市校外指導協議会、市補導協力委員会、市立少年相談センター主催の平成30年度「明るいい町づくり」特選標語の表彰式が2日、市福祉センターであった。市内の小学生から高校生までと紀宝町立矢渕中学校の16人に賞状などが贈られた。

今回は集まった87点の作品から審査会で特選16点を選んだ。一人一人に賞状を手渡した楠本秀一教育長は「皆さんが考えた標語が学校で広まれば素晴らしい学校になる。一人一人の違いを認め合い、学校の中で意識して勉強に励んで」と講評した。

（孫入麻衣）

特選標語に選ばれたのは次の皆さん。

「ありがとう みんながつながる 合い言葉」

（吉良佳子、神倉小6）

「新宮市 優しいの『輪』で 守りたい」（民部優空、王子ヶ浜小6）

「笑顔咲く 地域を明るく 僕らがヒーロー」（新田大翔、三輪崎小6）

「いらっしやい」 笑顔でむかえて くれるまち」（水口風輪、高田小6）

「いつだって みんなは君を 支えてくれる」（杉本 庵、熊野川小5）

「夢は大きく 輪は広く それが我が町 新宮市」（傳田真夕、緑丘中1）

「あいさつで 心の花だんに また一輪」（中嶋奏愛、城南中1）

「あいさつで 笑顔満開 新宮市」（仲 結愛、光洋中2）

「助け合い 心つながる 仲間の輪」（溝口 心、高田中2）

「人の輪を 広げる言葉 『ありがとう』（姫野和真、近大新宮高3）

新熊野新聞

The Kumano Shimbun

2018年 7月4日
(平成30年) 水曜日／先勝

発行所 熊野新聞社

本社 〒647-0045 和歌山県新宮市井の沢3-6
営業部 TEL 0735-22-8080 FAX 0735-23-2246
記者室 TEL 0735-22-8325 FAX 0735-28-1125
E-mail info@kumanoshimbun.com
Web https://kumanoshimbun.com

青海・みどりの山・大切な地元

新宮信用金庫

アワモリショウマ

熊野川町の溪流沿いにアワモリショウマ（泡盛升麻）が白い花を咲かせている＝写真。ユキノシタ科チヂメシ属の多年草。本州から九州までの川沿いや崖に



お弁当を頼むなら！
なおちゃんに♪

新宮市三輪崎1230
(光洋中学校となり)

☎0735-31-7032

7日(土)	8日(日)	9日(月)
☁	☁	☁
80%	80%	60%

分布する。花期は5〜7月。小さな花を泡のように咲かすことが名前の由来。

（瀧谷 亘）

「おはよう」の魔法の言葉で 笑顔咲く」（大槻湧山、熊野川中3）

「ありがとう」 イヤホンつけると 聞こえない」（森下晴斗、近大新宮中1）

「豊かな地 笑顔あふれる 新宮市」（平嶋龍之介、矢渕中3）

「ありがとう」 言えるあなたに ありがとう」（畑下裕洗、新宮高校3）

「無関心 無くせば優しく なるはず」（辻 拓哉、新宮高校定時制2）

「顔合わせ スマホで愛は 伝わらない」（松根 永祐、新翔高校3）

「人の輪を 広げる言葉 『ありがとう』（姫野和真、近大新宮高3）